

6月10日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open		4,354.0	67.845	1,797.9	1,240.0
High		4,377.5	69.095	1,798.5	1,256.5
Low		4,293.0	66.305	1,735.0	1,201.0
Settlement		4,363.4	68.585	1,755.3	1,216.3
Change		-1.9	-0.518	-42.6	-47.3
EFP		\$22.00 \$24.00	¢ 10.00 ¢ 15.00	-\$5.00 \$5.00	\$0.00 \$10.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,166.40	4,170.95
Silver	64.460	-
Platinum	1,675.00	1,681.00
Palladium	1,225.00	1,239.00

コメント

Precious Metal

金：下落 銀：下落 プラチナ：横ばい パラジウム：横ばい

昨日の金銀市場は軟調な展開となった。米CPIは概ね市場予想通りの結果となり、発表直後には買いが入る場面もあったが、その後はトランプ米大統領によるイランへの強硬発言を受けて中東リスクが再燃。原油価格の上昇に伴うインフレ懸念や米金利上昇が重しとなった。金は一時4,040ドル付近まで下落し、銀も62ドル近辺まで値を下げるなど売りが優勢となった。市場では地政学リスクによる安全資産需要よりも、原油高を通じたインフレ再燃と利上げ観測の高まりが意識されており、金銀ともに上値の重い展開が続いている。

FX

ドル円：上昇 ユーロドル：下落

為替市場ではドル円が続伸した。米CPIが概ね市場予想通りとなったことで一時ドル売りが優勢となったものの、インフレ上振れへの警戒が後退した後は買い戻しが優勢となった。さらに、トランプ米大統領がイランへの強硬姿勢を示したことによって原油価格と米金利が上昇し、ドル買いが加速。一時160.58円まで上昇し、4月末以来の高値を更新した。ユーロドルは小反落。米CPI公表後には一時1.1573ドルまで上昇したものの、中東情勢への警戒感から原油高・ドル高が進むと上値が重くなり、1.1530ドル台まで押し戻された。全体としてはドル買い優勢の地合いが続いた。

ドル円：160.55 ユーロドル：1.1535

6月8日 週の経済指標一覧

	06/08 (月)	06/09 (火)	06/10 (水)	06/11 (木)	06/12 (金)
Americas	アメリカ・貿易収支 04月 前 -603億ドル 予 -555億ドル	前 予	アメリカ・消費者物価指数 (CPI) 05月 [前月比] 前 0.6% 予 0.5%	前 予	アメリカ・ミシガン大学消費者信頼感指数 (速報値) 06月 前 44.8 予 46.0
	アメリカ・中古住宅販売件数 05月 [中古住宅販売件数] 前 402万件 予 407万件	前 予	前 予	前 予	前 予
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予
APAC	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予
EMEA	前 予	前 予	前 予	ユーロ・ECB政策金利 06月 [ECB政策金利] 前 2.15% 予 2.40%	前 予
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2026/6/2	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	25.1	321.8	1,773.2	935.9
Short	4.8	104.5	653.8	1,101.0
Net	20.3	217.4	1,119.4	-165.1
Change	2.0	6.9	18.2	79.8

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。